

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎0120-154-052)  
2019年7月 相談集計報告

## ○全体の特徴

- 全体で1,146件の相談が寄せられ、前年同月より約200件増、年代別では40代、50代が全体の半数以上を占めた。
- 業種別については、8カ月連続で「医療・福祉」(220件・20.8%)が最も多かった。
- 相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」(193件・16.8%)が5カ月連続で最も多く、「雇用契約・就業規則」(104件・9.1%)が二番目に多かった。
- 具体的な相談では、「職場から雇用契約書がもらえず、求人票に書いてあった家族手当は支給されず、勤務時間も9～18時だったが8時30分に出勤し、9時までの賃金は支給されない。昼の休憩も取れない日もあり、その分の賃金も出ない」「現在、育児休業中だが、会社が私の担当であろう部署に求人募集を行っている。復帰後、自分のポジションがあるのか不安」などが寄せられた。

		2019年			2018年		
集計対象期間		7月1日～7月31日			7月1日～7月31日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,146			968		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	576	50.3%	男性	487	50.3%	
	女性	569	49.7%	女性	481	49.7%	
	その他	1	0.1%				
年代 (不明除く)	10代	6	0.8%	10代	1	0.1%	
	20代	79	11.1%	20代	103	13.2%	
	30代	163	22.9%	30代	152	19.5%	
	40代	192	27.0%	40代	258	33.1%	
	50代	171	24.1%	50代	193	24.7%	
	60代	87	12.2%	60代	59	7.6%	
	70代	13	1.8%	70代	14	1.8%	
雇用形態 (未報告除く)	正社員	564	49.2%	正社員	492	53.7%	
	パートタイマー	171	14.9%	パート	181	19.8%	
	アルバイト	69	6.0%	アルバイト	45	4.9%	
	派遣社員	86	7.5%	派遣社員	65	7.1%	
	契約社員	104	9.1%	契約社員	71	7.8%	
	嘱託社員(再雇用含)	19	1.7%	嘱託社員	7	0.8%	
	臨時・非常勤職員	7	0.6%	臨時・非常勤職員	6	0.7%	
その他	126	11.0%	その他	49	5.3%		
業種(上位) (不明除く)	1位	医療・福祉	150	19.4%	医療・福祉	137	20.0%
	2位	サービス業(他に分類されないもの)	137	17.7%	サービス業(他に分類されないもの)	115	16.8%
	3位	製造業	115	14.9%	製造業	102	14.9%
	4位	卸売・小売業	84	10.9%	卸売・小売業	78	11.4%
	5位	運輸業	67	8.7%	運輸業	77	11.2%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	193	16.8%	パワハラ・嫌がらせ	187	19.3%
	2位	雇用契約・就業規則	104	9.1%	雇用契約・就業規則	91	9.4%
	3位	解雇・退職強要・契約打切	101	8.8%	退職金・退職手続	88	9.1%
	4位	年次有給休暇	83	7.2%	解雇・退職強要・契約打切	79	8.2%
	5位	退職手続	81	7.1%	年次有給休暇	37	3.8%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	15	1.5%	新聞・雑誌	26	3.1%	
	ラジオ・テレビ	12	1.2%	ラジオ・テレビ	13	1.5%	
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	68	6.8%	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	99	11.8%	
	ホームページ	695	69.0%	ホームページ	478	56.9%	
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	6	0.6%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	18	2.1%	
	紹介	82	8.1%	紹介(労基署等)	56	6.7%	
	その他	129	12.8%	その他	150	17.9%	

【参考】2019年7月 連合本部 インターネット労働相談受付件数 57件